

パターン 19 - ③ (ドリアン・モーション C、Am→D7)

Verse (テーマ) & Ending (終止)

Bridge (展開部)

メモ

- ①モードモーションのなかで、ドリアンはポップスなどに最も使われるパターンなので耳馴染みある響き
- ②展開部は、非モード
- ③モード&3拍子は、『回転系』な筆者的イメージ
- ④モードモーションでは、支える旋律がモードの音（ファ#）でなくとも、コード進行に伴う瞬間的転調感を演出可能
 - ⇒19-②で、D7→G、と進む場合、D7がドッペルドミナント（Gに対してのドミナント）となり、Gへの転調を完結してしまうため、“瞬間的転調感”とならぬかもしれないが、Am→D7、というモードモーションは、感じてもらえようかと思う
- ⑤19-③では、テーマ部のEmの響きが？E7に置き換えたほうがいいのか、否か謎？
 - ⇒エオリアンモード（自然的短音階；ソ）か、和声的短音階（＝ソ#）か、好みによるか？